

令和8年4月10日

保護者の皆様へ

堺市立五箇荘中学校
校長 中辻 幸男

令和8年度 五箇荘中学校の特色ある取り組みについて

春暖の候、平素より本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。さて令和8年度より本校で新たにに取り組む教育活動について以下の通りお知らせします。

1, 教育課程の柔軟な編成

令和8年度と令和9年度の2年間、本校は文部科学省の教育課程柔軟化サキドリ研究校の指定を受けました。このため学習指導要領に定められた標準授業時数の1割までを削減して、子どもの資質・能力の育成に資する効果的な教育プログラムの実施やそのための教員の授業改善等に直結する研修等にあてることができます。

本校の具体的な取組として、水曜日の授業は1年間すべて45分授業とし、新たに生み出された時間を活用してソーシャルスキルトレーニングを系統的に実施し、コミュニケーション能力や対人関係構築のスキルを身に着けることにより授業での話し合い活動等を円滑に行い授業内容を充実させます。またこれらの能力を身に着けることで対人関係のトラブル、特にいじめ等につながるトラブルを未然防止し、ひいては不登校生徒をつくらないようにつなげられればと考えています。

2, 短時間を活用した授業への取り組み

各教科担当が作成したプリント等を活用して朝の時間に短時間の授業を実施します。生徒は配布された課題を自主的に学習し、まとまったところで課題テストに取り組みます。各教科担当はそれぞれの教科の時間等で学習内容を補足し、テスト結果を各教科の評価の一部として活用していきます。この取組により朝の短時間を効果的に活用して学力向上等につなげていきたいと考えています。またこの取組により教育課程柔軟化により削減された授業を確保します。

3, 個人懇談の内容充実

令和8年度より個人懇談(1, 2学期末)の日数を令和7年度より一日増やすことで懇談の内容を充実させていきます。具体的には、個人懇談で学期末の成績をお知らせし次の学期の学習意欲に結びつくように懇談を進めていきます。このため期末テストの日程を例年より一週間程度前に計画していきます。この年間計画により令和9年度から大阪府公立高等学校入学者選抜が3月1日を基準日になることにもつなげていきます。

4, スペシャルサポートルーム(SSR)の開設

不登校生徒または自身の教室以外での学習が必要な生徒等への支援として、準備が整いしだいでSSRを開設します。この教室では学級等の教育活動に参画するための支援や授業配布プリント、自主学習等への支援を行います。希望される生徒保護者の皆様は、学級担任を通じて生徒指導担当または教頭まで連絡してください。

※現在令和8年度年間予定の最終確認を行っています。完成したものは、4月17日をめどにプリントで配布させていただきます。